

北海道地域ケア体制整備構想素案 概要

第1 地域ケア体制の在り方及び療養病床の再編成に関する基本方針

1 作成の趣旨

- 本道の人口将来推計では平成47年（2035年）には3人に1人が高齢者となる超高齢社会となる見込み。
- 療養病床の再編成を円滑に進めるために、将来的な医療・介護等のニーズなどに即した地域ケア体制の計画的整備が必要。
- このため、本道の地域特性を踏まえ、各地域における受け皿づくりを含めた地域ケア体制整備構想を策定。

2 作成に当たっての基本理念

～ 本道の地域特性を考慮すること ～

～ 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができること ～

～ 道民の意向を尊重したものであること ～

(1) 地域ケア体制の基本方針

地域ケア体制の整備に当たっては、次の事項を基本方針とし、関係施策を推進。

- ◇ 介護予防による高齢者の自立した日常生活の支援
- ◇ 住み慣れた地域での継続した生活の実現
- ◇ 一人ひとりの状態に応じた適切なサービスの提供
- ◇ 高齢者のニーズに応じた多様な住まいの確保
- ◇ 在宅医療体制の充実
- ◇ 高齢者の尊厳を守る取組

(2) 療養病床の再編成に関する基本姿勢

療養病床の再編成に当たっては、次の事項を基本姿勢として、円滑な再編成を推進。

- ◇ 地域における必要な医療・介護サービスの提供体制、受け皿づくりの推進
- ◇ 医療機関の意向の尊重
- ◇ 療養病床の介護保険施設等への転換の支援

(3) 圏域の設定

2 1 高齢者保健福祉圏域

第2 地域ケア体制整備構想作成に当たっての関係計画との関連

- 北海道高齢者保健福祉計画（介護保険事業支援計画）、北海道医療計画（仮称）及び北海道医療費適正化計画（仮称）との調和を図る。

第3 地域ケア体制の将来像

1 平成47年(2035年)に向けた10年ごとの高齢者の介護サービス、見守り等の需要の見通し

(1) 人口、高齢者数及び世帯構造別高齢者数

- ・総人口は、減少傾向 △1,120千人
- ・高齢化が進行 +395千人
- ・高齢者単独世帯と夫婦のみ世帯の増加 +171千人

(2) 要介護・要支援認定者数

- ・要介護認定者数は増加（H17→H47：8.8%増） +211千人

(単位：千人)

区 分		平成17年	平成27年	平成37年	平成47年
人 口	総人口	5,636	5,406	5,011	4,516
	65歳以上人口	1,195	1,517	1,620	1,590
	高齢化率(%)	21.2	28.1	32.3	35.2
世 帯	単独世帯	209	286	330	319
	夫婦のみ世帯	481	593	577	542
	小計	690	879	907	861
	その他世帯	505	638	713	729
	計	1,195	1,517	1,620	1,590
介 護 認 定	認定者数	211	300	370	422
	認定率(%)	17.7	19.8	22.8	26.5

(3) 介護保険の施設・居住系サービスの需給等の見通し

- ・H30年代に、施設・居住系サービスの需要が供給を上回るため、計画的な整備が必要。

(4) 見守りサービス等の需要の見通し

- ・見守りの需要は増加傾向

2 地域における高齢者の介護サービス、見守りサービス等の望ましい将来像

- ・道内の多くの地域で過疎化が進む一方、高齢者数は増加するため、元気な高齢者が活躍できる地域づくり、介護予防の取組、在宅ケアや施設サービスの整備、住まいの整備、医療体制の充実、人材の確保を進めることが必要。

第4 平成23年度までの介護サービス等の必要量の見込み及びその確保方策

1 平成23年度までの各年度の介護サービス等の必要量の見込み

(1) 高齢者数及び要介護・要支援認定者数

- ・高齢者数の増加（H18→H23：12.1%増） +149千人
- ・要介護認定者が増加（H18→H23：14.8%増） +31千人

(単位：千人)

区 分	平成18年	平成23年	差引増
65歳以上人口(1号被保険者)	1,229	1,378	149
要介護認定者数	210	241	31
認定率(%)	17.7	19.8	14.8

(2) 介護保険における施設・居住系サービス及び在宅サービスの必要量の見込み

- ・施設及び居住系サービスは、介護療養型医療施設が平成23年度末でなくなることから、介護老人保健施設や認知症共同生活介護が転換分も含めて大きく増加。
- ・居宅サービスは、平成19・20年度に、旧来の判定で要支援・要介護1であった方が、介護サービスから介護予防サービスに移行するため、サービス区分ごとの変動はあるが、総体としては増加。

(3) 見守りサービス及び見守りに配慮した住まいの量の見込み

- ・特定施設入居者生活介護の指定を受けることのできる有料老人ホーム等の増加。

2 平成23年度までの介護サービス等の必要量を確保するための方策

- ・高齢者が自立した生活が出来るよう介護予防、在宅サービスの充実。
- ・療養病床の再編成に伴う、転換先となる老人保健施設等の整備量を第4期高齢者保健福祉計画に反映。
- ・高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう見守りサービスや、見守りに配慮した住まいの確保、在宅医療等の展開が必要。
- ・地域包括支援センターによる支援体制の充実、認知症対策の一層の推進。
- ・人材の確保と養成。

第5 療養病床の転換の推進

1 療養病床を巡る現状

(1) 療養病床の現状

- ・医療療養病床は18,737床、介護療養病床は8,713床
(平成19年4月1日現在)

(2) 医療機関における病床転換意向

(単位：床)

区分	回答 病床数 H19.8.1	医療保険			介護保険			その他	廃止	未定
		医療療養	一般病床	認知症	老健	特養	その他			
医療療養	16,647	9,170 (55.1%)	596 (3.6%)	60 (0.4%)	633 (3.8%)	99 (0.6%)	0 (-%)	0 (-%)	290 (1.7%)	5,799 (34.8%)
介護療養	8,152	1,799 (22.1%)	127 (1.6%)	0 (-%)	1,944 (23.8%)	0 (-%)	170 (2.1%)	3 (0.0%)	137 (1.7%)	3,972 (48.7%)
計	24,799	10,969 (44.2%)	723 (2.9%)	60 (0.2%)	2,577 (10.4%)	99 (0.4%)	170 (0.6%)	3 (0.0%)	427 (1.7%)	9,771 (39.4%)

(3) 転換先「未定」の理由

- ・「転換後の経営の見通しが不透明である。」(39.9%)
- ・「転換先の介護施設等の基準・報酬等が明確でない。」(17.0%)

(4) 入院患者等の状況

- ・医療療養病床では、医療区分2が最も多く(47.8%)、
次いで医療区分1が多い(32.5%)

(単位：人)

医療区分1	医療区分2	医療区分3	計
4,661 (32.5%)	6,851 (47.8%)	2,813 (19.6%)	14,325

- ・平成18年10月調査による介護療養病床では、医療区分1が最も多く74.6%、
次いで、医療区分2が21.8%、医療区分3は3.6%

2 療養病床転換推進計画

(1) 基本的考え方

- ・ アンケート調査結果を踏まえ、医療機関の意向を尊重。
- ・ 医療計画、医療費適正化計画、高齢者保健福祉計画との調和を考慮。
- ・ 医療保険、介護保険財源の有効活用。
- ・ 積雪寒冷等の本道の地域特性を踏まえ、道民の医療を担保するために必要な療養病床を確保。

(2) 具体的方法

- ・ 療養病床アンケート調査の結果等を活用し、転換先未定・無回答とした病床の扱については、回答のあった転換先により按分。
- ・ 療養病床再編成の趣旨に鑑み、現状の医療療養病床数を上回らないこと。

(3) 療養病床転換推進計画

(単位：床)

区分	病床数 H19.4.1 現在	転換見込み							廃止 (無床診療所へ の転換含む)
		医療保険			介護保険			その他	
		医療療養	一般病床	認知症等	老健	特養	その他		
医療療養	18,737	16,070	947	98	1,003	157	0	0	462
介護療養	8,713	2,667	321	0	4,934	0	434	7	350
計	27,450	18,737	1,268	98	5,937	157	434	7	812

(単位：床)

区分	H19年度		H20年度		H21年度		H22年度		H23年度		H24年度		
	増減	年度末	増減	年度末	増減	年度末	増減	年度末	増減	年度末	増減	年度当初	
医療 転換 療養 先	病床数	-212	18,525	-795	17,730	-345	17,385	-67	17,318	-999	16,319	-249	16,070
	医療	94	94	341	435	114	549	0	549	297	846	199	1,045
	介護	0	0	212	212	231	443	63	506	654	1160	0	1,160
	廃止	118	118	242	360	0	360	4	364	48	412	50	462
介護 転換 療養 先	病床数	-511	8,202	-630	7,572	-863	6,709	-892	5,817	-3,975	1,842	-1,842	0
	医療へ	311	311	380	691	95	786	0	786	1,124	1,910	757	2,667
	医療	0	0	25	25	76	101	0	101	162	263	58	321
	介護	188	188	222	410	584	994	757	1,751	2,651	4,402	966	5,368
廃止他	12	12	3	15	108	123	135	258	38	296	61	357	

(4) 療養病床転換推進計画の見直し

- ・ 第4期高齢者保健福祉計画作成に当たっては、再々度アンケート調査を実施し、必要に応じた見直し。

(5) 療養病床の介護保険施設等への転換に対する支援措置

- ・ 転換支援に関する情報をすみやかに提供。
- ・ 転換に係わる交付金等を活用し、円滑な再編成を推進。
- ・ 療養病床の転換により入院患者が転・退院する場合に、医療機関、関係市町村などと連携し調整。
- ・ 入院患者等からの相談対応、医療機関に必要な転換支援措置等の情報提供。道民への周知。